



* 事故の発生状況令和3年5月末日

新型コロナウイルスによるパンデミックが続いており収束の見通しが立ってませんが、高齢者（65歳以上）に対するワクチン接種が5月24日から始まり、7月中には終了という明るい一面も出てきました。

これから梅雨の時期となり、熱中症リスクが高くなる中マスク着用ということで大変ですが体調管理を万全にして、長い梅雨を健康で乗り切りましょう！！

安全・適正就業強化月間

シルバー事業	3月～5月 発生分	前年同期 発生分
傷害事故	0	3
賠償事故	4	1
その他の事故	0	0
計	4	4

7月は「安全・適正就業強化月間」です。安全就業においては巡回パトロールの安全対策を講じ、事故撲滅に向けて取り組み、また、適正就業においては業務の受注及び会員の就業について、ガイドラインに沿った点検、見直しを行っていきます。

事故報告（3月～5月の発生状況）



⚠️《賠償事故4件発生》

- ・ 工場の正門横の市道南側道路際の法面を草刈り作業中飛び石を発生させ通行中の乗用車のウインドガラスを破損した。（防護ネットはしていた。）
⇒工場の除草作業には紐刈りの草刈り機は使用しないように指示していたにも拘わらず作業者が無視したために発生したので当該作業者には厳重注意した。
- ・ 県道東側の法面を草刈り作業中、飛び石を発生させ通行中の大型ダンプカーのウインドガラスを破損した。（防護ネットはしてなかった）
⇒県道沿いの草刈り時は防護ネットを使用するよう作業者に指導した。
- ・ 給食センターで、車両を定位置に収める為のバック操作でコンクリート階段側の傍に寄りすぎたため、位置修正しようと前進した時左側階段に接触しコンクリート壁を破損した。その際給食車両の左側下部も損傷させた。
⇒補助員の指示と声掛けで、運転手は慎重に運転する様指導した。
- ・ スカイマスター作業終了に当たり、ブーム先端の作業ゴンドラを清掃しゴンドラを格納する際ブームが水平になるように操作したが、水平より傾いており格納した時に運転席天井部にめり込み損傷させた。
⇒作業者が、いままでの経験によりスカイマスターは自動的に水平に戻る装置であったと思い込んで作業したために発生したので、操作するときは、事前にマニュアルを確認する様指導した。

草刈作業安全パトロールの実施

令和3年度も6月～8月に4ヶ所で草刈作業の安全パトロールを実施します。今、安全適正委員会では、飛び石事故防止の為に、防御ネットの徹底、ヒヤリハット報告書の提出キャンペーンを展開中です。

視察ポイント

- ① 服装・保護具（保護メガネ・ヘルメット）着装確認
- ② 朝礼での作業工程確認（防護ネット対策はされているか等）
- ③ 暑さ対策（熱中症対策）